

真宗総合研究所

◇研究所委員会

十二月十二日(水) 午後〇時

於 研究所会議室

議題 一九九二(平成四)年度「一般研究」について

その他

三月十七日(水) 午前十時三十分

於 研究所会議室

議題 一九九二(平成四)年度「指定研究」について

その他

◇「指定研究」チーム連絡会

三月十六日(金) 午前十時

於 研究所会議室

議題 一九九二(平成四)年度「指定研究」について

その他

◇「指定研究」研究会

大学史編纂研究

十二月十二日(土) 午後五時三十分  
於 研究所二二番研究室

議題 諸報告

その他

二月十二日(水) 午後二時

於 研究所二二番研究室

議題 諸報告

その他

三月十三日(金) 午前十時三十分

於 研究所二二番研究室

課題 「満之の教育観—自信教人信—」

発表者 研究員 神戸和麿教授

国際仏教研究

十二月四日(水) 午後〇時三十分

於 研究所会議室

議題 国際交流について

その他

二月十二日(水) 午後〇時十分

於 研究所会議室

議題 本年度のまとめにむけて

その他

二月二六日(水) 午後一時

於 研究所会議室

議題 本年度のまとめについて

第二回国際仏教文化交流研究会への参加について

その他

二月二六日(水) 午後一時

於 研究所会議室

テーマ 「中国における最近の仏教研究の状況」

発表者 国立社会科学院仏教研究室主任

楊 曾文氏

三月四日(水) 午後四時

於 研究所会議室

テーマ 「マッキントッシュによる多言語多文字処理」

発表者 パリ国立アカデミー

今枝由郎氏

真宗史料研究

二月十八日(火) 午後四時

於 研究所二二番研究室

議題 園林文庫史料整理カードによる分類試案作り

次年度作業計画の作成

二月十九日(水) 午後三時

於 研究所二二番研究室

議題 東本願寺史料の全体を勘案した新

大学史編纂研究

## 分類試案の検討

二月二十八日(金)午後五時

於 研究所三八番研究室

議題 仮称『真宗史料体系』刊行案につ

いて

今後の研究計画について

その他

三月十日(火)午後二時三十分

於 研究所二二番研究室

議題 東本願寺史料分類試案の作成

三月十一日(水)午後三時

於 研究所二二番研究室

議題 園林文庫史料カードからパソコン

入力方法決定

東本願寺史料分類案決定

次年度作業計画の検討

〓 仏教学会

◇研究発表例会並びに卒業論文梗概発表会

一月十六日(木)午後四時十分

於 一三一教室

「如来性悪説の創作者」

博士後期課程三回生 大窪康充氏

「業について」

専任講師 宮下晴輝氏

引き続き、卒業論文梗概発表会を行ない、

多数の論文提出者が発表した。

梗概発表終了後、同会場内において記

念撮影を行ない、学内喫茶室ビッグヴァ

レーにおいて送別懇談会がもたれた。

〓 宗教学会

◇宗教学会公開講演会

一月十六日(木)午後二時三十分

於 尋源講堂

「真の自己の探究

——仏教とキリスト教の比較——」

南山大学宗教学文化研究所長

ジェームズ・W・ハイジーク氏

教員・院生・学生が多数参加。

◇岩田慶治教授最終講義記念パーティー

二月二十七日(木)五時

於 多目的ホール

寺川学長、古田文学部長他五十名余の

教員、特別研修員、卒業生、在学生有志

が参加。池田義祐元教授の乾杯の音頭の

後、参加者が次々にスピーチ。岩田教授

をめぐる話題に花が咲いた。

〓 社会学会

◇岩田慶治教授最終講義

二月二十七日(木)三時

テーマ「風景について——これからの課

題——」

於 尋源館三一〇三教室

約一八〇名の聴講者で、教室は満員。

立ち見も出るなか、岩田教授はいつもの

穏やかな口調で最終講義を行なわれた。

〓 中国文学会

◇中国文学学術公開講演会

一月十四日(火)午後二時

於 多目的ホール

議題 映画で語る現代中国

追手門学院大学教授 阿頼耶順宏氏

教員・院生・学部生および一般来聴の方

々など多数参加。ビデオ上映もおりこみ、

盛況のうちに終了した。

〓 短期国文科

◇「大谷大学短期大学部・国文科紀要」

第十四号発刊

## 〈目次〉

巻頭言

片岡 了

御伽草子『ものくさ太郎』研究

石田典子

大宰治『富嶽百景』研究

清瀬敬子

『地獄變』研究

田中久子

『紫式部日記』に見られる紫式部像

丸山知寿子

右四編の秀作の後に、卒業生全員の論

文要旨（各八百字）と、金子彰氏他編の

「大谷大学蔵 歎異抄 総索引稿」とを

掲載した。

〔三月十日刊 B5版 一五一ページ〕